

篠ヶ谷戸町会

創設当初は何もないところから先輩達は古くからあった神社境内を整備し、社務所、倉庫と神輿庫を建て町会として発足しました。今現在では2,245世帯と大きな世帯を抱え益々町会内の絆を深め、住まわれている皆様に安心と安全を掲げ、より住みやすい町会を作っていかなければなりません。歴代町会長と役員の方が永いこと苦勞して築き上げた実績と伝統を守りつつ、町会の活動にも積極的に参加しお互いに協力し助け合いの精神で貫いていければよいと思います。

町会としての行事は、初午祭、盆踊りと秋祭り（お神輿町内巡行）、文化祭等を行い町会員と地域の人達も含め一体となるように努力を惜しまないで実施しています。また、町会として自然災害に備えるため、年1回実施する防災訓練のほか連絡網の整備を始め備蓄等のより拡充を進めるなど、これからも町会は地域の皆様に寄り添った運営をしていかななくてはならないと思っております。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



毎年7月上旬に篠塚稲荷神社境内で行われる盆踊り